

ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

2021
Vol.90
Oct.



令和2年度林業・環境緑化写真コンクール佳作作品

タイトル：「天井の紅葉」

撮影者：西村義雄さん（広島市）

目次

就任のご挨拶	2
広島県緑化センターのボランティア活動	3
第19回 ひろしま「山の日」県民の集い	4
広島県立中央森林公園 三景園	5
令和3年度 林業・環境緑化写真コンクール作品募集	6
イベント掲示板	6
常石みどりの少年団	7
令和3年度 広島県緑化ポスター原画コンクール	8



『秋のキャンペーン』

(9月～10月)

ご協力を
よろしくお願いいたします

ホームページをリニューアルしました。  広島県みどり推進  検索
URL <https://www.green-hiroshima.or.jp>

就任のご挨拶

広島県林業改良普及協会会長 梶保 節男



6月に書面開催された「広島県林業改良普及協会 令和3年度通常総会」の役員改選において、第7代会長に選

任されました梶保と申します。微力ですが当協会の発展に尽して参りますので、前会長と同様にご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

当協会は、昭和30年11月22日に発足以来65年余、その間機関誌である「ひろしまの林業」の発行を続け、現在847号を数えています。これもひとえに編集ご協力いただいている県当局及び（一社）広島県森林協会、広島県森林組合連合会等の関係団体、並びにご購読いただいた読者の皆様のご支援とご協力の賜物と心より感謝いたしております。また、（公社）広島県みどり推進機構におかれましては、前記の2団体とともに4者で「林業・環

境緑化写真コンクール」を開催させていただいております。

さて、昨年来、新型コロナウイルスが瞬く間に拡散し、これに伴う経済活動の停滞が深刻な社会問題になっています。林業・木材産業においても新設住宅着工戸数の落ち込み等、木材全般の需要減少が生じています。一方、米国等での経済回復に伴う木材価格の高騰も起きております。

このような中、県においては、昨年の10年間に於ける広島県の目指す姿とその実現に向けた取組の方向性を示す「安心▽誇り▽挑戦 ひろしまビジョン」を策定され、また、農林水産業でもこれを実現すべく、「2025農林水産業アクションプログラム」を策定されました。

当協会は発足以来、県の林業普及指

導行政と一体となって事業を遂行しており、今後も県当局の森林資源の循環利用などの施策と呼応しながら、関係団体との連携を一層強化し、この難局を乗り越えていけるよう専心努力をして参る所存でございますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

【ご案内】

月刊誌『ひろしまの林業』と『林業新知識』をセットでお届けする当協会の会員を募集しています。

○広島県林業改良普及協会会費
4200円（年会費）

○月刊誌の単独購読もできます。

・『ひろしまの林業』年間購読料
2100円

・『林業新知識』年間購読料
2100円

また、月刊誌『現代林業』のご購読も勧めしております。

○『現代林業』年間購読料
4700円

□お申し込みと料金の支払い方法

・お申し込みは当協会事務局へ、FAXまたは郵送でお送りください。電子メール、お電話でも結構です。

・料金のお支払いは、ご請求書をお送りしますので、お近くの郵便局または銀行からの振込をご利用ください。

□お届け方法

・当協会事務局からの直接手渡し、もしくは郵便（送料は当協会が負担）になります。

広島県林業改良普及協会
〒730-8511 広島市中区基町10-52
広島県農林水産局林業課内
TEL・082-513-4840
FAX・082-223-3583
Eメール・hiorin@green-hiroshima.or.jp

みどりづくり活動支援事業紹介

広島県緑化センターのボランティア活動

里山保全ボランティア事務局 行森 章

広島県緑化センターは多くの人々の憩いの場として、自然探索や野鳥観察、サクラやモミジの名所として年間約10万人が訪れていますが、125haにも及ぶ園内の里山林景観保全や園内清掃活動などに、2団体が積極的に取り組んでいます。

緑化センター里山保全ボランティアの活動

(1) これまでの活動経過
開園から40年を経過した園内は、多くの樹々が生茂りつつあった森林や松くい虫被害木が見られるようになってきたため、平成25年から3年間に林野庁の「森林・山村多面的機能発揮

対策交付金」の助成を受け、溪畔林約5.0ヘクタールの森林整備を実施したことが始まりでした。会員は、チェンソーの扱いや伐倒技術の経験が深いエキスパート集団で、園路にかかる危険木や高木の処理も危なくなく処理しています。



高木の伐倒作業



チェンソー体験会



チェンソーアート作品



森林整備作業の打合せ

(2) これからの活動と新たな展開
定例活動日は第1火曜日ですが会員数が増えないのが悩みで、新会員を勧誘するため8月には、チェンソー技術(安全指導・基礎技術)に関する「チェンソー体験会」を開催しました。会員の中に「チェンソーアート」でテール・イスや彫刻などを製作される方もおられ、次はこの体験会も企画しています。

ふれあい湧(フーク)のボランティア活動

(1) これまでの活動経過
平成15年に地元有志・自然愛好家などで活動を開始し、里山景観保全を目的とした伐採・剪定などの森林整備及び園路の補修(第2水曜日)と、園内の清掃活動(第3曜日)などに積極的に取り組んでいます。

また、園内で開催されるイベントでは、ボランティアとして運営に協力するとともに、夏休み期間の「自由工作塾」では子供たちに木の実や木材などを使った木工クラフトを指導して交流を図っています。園内には「森づくりフォーラムの森」や「企業の森」として県内企業と利用協定を締結した森林が多く設定されており、社員研修や森林整備活動などの際に指導者として技術指導・安全指導を行っています。

(2) これまでの受賞歴

平成29年6月に第28回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて、みどりの

の大切さを伝える活動が評価され国土交通大臣から功労者表彰を受けました。また、令和2年10月には、ふれあいの森林づくりに顕著な功績があったことで国土緑化推進機構理事長から感謝状を受けています。



ふれあいの森づくりへの貢献
(国土緑化推進機構理事長感謝状)



清掃活動(レストハウス裏の側溝)



森林整備・遊歩道整備



第19回

ひろしま「山の日」県民の集い

主催：ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会、中国新聞社、中国放送

府中市など、 広島県内8の会場で開催！

6月の第一日曜日は、身近な里山へ！「山に親しむ、山を楽しむ、山に学ぶ」をテーマにしています。今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年8月8日（日・祝）に延期開催となり、第19回ひろしま「山の日」県民の集いが、府中市をメイン会場に、広島県内7市町8会場で里山の手入れ、森のネイチャードゲーム、自然観察会などの様々なプログラムが行われました。各会場の特徴を活かした地域ネットワーク型の事業が、ひろしま「山の日」県民の集いの大きな特徴となっています。

当日は、台風9号の影響を心配していましたが、大きな天候のくずれもなく、暑い一日となり、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、子どもたちから大人まで森林ボランティア、山や自然の愛好家など多くの県民が参加され、里山の手入れなどの各プログラムを通じて身近な里山とふれあう良い機会となりました。主に府中市会場の様子を紹介します。

■開会式の様子

衆議院議員の佐藤公治様、小島敏文様をはじめ多くの来賓の方々にご臨席賜り、府中市立上下南小学校5・6年生20人による和太鼓のパフォーマンスで幕開けし、約4000人の参加のもと開会式が行われました。府中市立上下南小学校の6年生二人が、「山から流れ出

る水は、生き物や田畑を潤す。山を大切にする人を増やしていく」と力強く山の日宣言をし、身近な里山の保全の大切さを再確認できた開会式となりました。

■メイン会場の内容

会場には、府中家具の端材を活用した打楽器力フォン製作体験、丸太切り体験や岳山山頂から小型無人機ドローンで撮影した山頂付近の映像の仮想現実（VR）の視聴体験など、多くの来場者の方々が楽しめました。ステージショーでは、府中市出身の太鼓ユニット我龍代表の竹内孝志氏のトークショーや府中市立上下南小学校5、6年生たちによる和太鼓のパフォーマンスを披露し、来場者を癒し

てくれました。それから、ドローンのデモフライト実演や操縦体験に多くの子どもたちが訪れ、大変にぎわっておりました。

■今後に向けて

府中市会場実行委員会の構成メンバーが一致団結し、地域全体で盛り上げておられ、とても良い集いとなったと思います。閉会式では、来年度開催地予定の神石高原町の担当者さまより、これまでの取り組みに対して温かいお言葉をいただき、「山の日」フラッグの引き継ぎも無事終了いたしました。このように、集い全体の一層の工夫や質の向上を図りながら、広島県内23市町が集いの会場になることを目指しています。



開会式 前垣壽男会長 挨拶



開会式 小野申人市長 歓迎の挨拶



広島県緑化功労賞表彰式



「府中市立上下南小学校」ひろしま「山の日」宣言



ふちゅうカフォン制作体験の様子



丸太切り体験

■参加者一覧

会場名	参加者	山の手入れ等
府中市会場 矢野温泉公園四季の里	400人	20人
東広島市会場 東広島市憩いの森公園	119人	81人
廿日市市会場 もみのき森林公園	500人	15人
広島市会場 ひろしま遊学の森	(広島県緑化センター)	43人
	(広島市森林公園)	27人
福山市会場 ふくやまふれ愛ランド	14人	14人
北広島町会場 八幡高原	128人	41人
竹原市会場 竹原市役所	多数	0人
計	1,231人	198人

※山の手入れ等は、山の手入れ、植樹、登山道整備、清掃など



三景園は、広島空港の開港を記念して1993年に造られた面積約6ヘクタールの築山池泉回遊式庭園です。

広島県は中国山地の南面に位置し、起伏に富んでおり、豊かな森林を背景に、数多くの渓谷があります。その谷間には、懐かしさを覚える山里が点在し、さらに海岸部には、宮島に代表される瀬戸内海の景勝地があります。

これらの風景を、日本庭園の手法を用いて、庭園化したものがこの庭園です。

この庭園は、三つのゾーンから出来ています。一つは、自然林を生かした山のゾーン、そこから高低差約14メー



三景園紅葉



三景園ライトアップ



餌に群がる鯉

トルの滝「三段の滝」。次いで、里のゾーンには、竹林、梅林、ため池（里の池）、もみじ谷を配し、山里をイメージしました。もう一つの海のゾーンは、大海と中島群、橋、それに数寄屋風水上建築の庭園事務所（潮見亭）を配置しています。これは、宮島を連想した施設で、大海は、瀬戸内海を表したものです。このことから名称は山・里・海の三つの風景にちなんで「三景園」と名づけました。

この庭園の特徴は、約7000トンにも及ぶ広島県内産の自然石と空港工事で出た石を使っていることで、雄大な「庭園景観」を造っています。また、



おもしろ自転車



ピクニック広場（長いすべり台）



ピクニック広場

植栽に用いた樹木は「山取り」といわれる造園の手法で、自然林から直接移植しました。「三景園」は広島市の空の玄関にふさわしい名園といえるでしょう。アジサイの季節の「花まつり」と並んで三景園で人気が高いのが、秋の「もみじまつり」。イロハモミジ、ヤマモミジを中心に約600本のモミジからなる「もみじ谷」をはじめ、美しい紅葉と日本庭園の風情を楽しめる季節にイベントを開催しています。

特に夜間にライトアップされた幻想的な紅葉は、イベント期間中のみ楽しめる絶景なので、ぜひ体験してみてください。

三景園でお勧めなのが、大きな錦鯉です。餌をやると大群が押し寄せるので、注意してくださいね。鯉えさ無料券をページの下に付けていますので、迫力を体験してみてください。



広島県立
中央森林公園
ホームページ

また中央森林公園には、おもしろ自転車やレンタサイクル、バーベキュー広場、グラウンドゴルフミニコース、長い滑り台があつて飛行機が間近に見えるピクニック広場、サッカーコートが余裕で2面とれる運動広場、空港・中四国山地・瀬戸内海を大パノラマで見れる展望広場、小型犬と走り回れるドックランなど、色んな施設があるので年間を通じて色々楽しめます。

三景園

鯉えさ1袋無料券

水温が15℃以下の冬季には使えません。

令和3年度

林業・環境緑化写真コンクール作品募集

森林・林業・環境緑化をテーマにした写真を募集します。

締め切り

令和4年1月31日③

お問い合わせ・送り先

広島県林業改良普及協会

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県庁林業課内

TEL.082-513-4840 FAX.082-223-3583

■題 材

①県民参加による森林整備やその普及・啓発活動、その成果を示す風景。②県内の林業作業風景（植樹を含む）、林相、山村の民家、森、奇岩、山村の祭り、木造建築、木材の加工、林産物生産などを対象としたもの。③学校・工場・広場などの環境緑化のための植樹作業風景、森林レクリエーション施設などの利用風景などを対象としたもの。

■サイズ

2L版（12.7cm×17.8cm）カラー、縦位置可

■作 品

未発表の作品に限ります。

「林業・環境緑化写真コンクール応募票」に住所、氏名、撮影年月日、撮影場所、主題と簡単な説明を記入し、写真の裏へ貼付してください。なお、出品点数に制限はありません。

■応募資格

県内在住の方ならどなたでも。ただし、職業写真家はご遠慮ください。

■賞および賞品

特選2点（賞金2万円）、入選10点（賞金5千円）、佳作若干（賞金3千円）

■入選発表

結果は、令和4年4月1日④広島県林業改良普及協会発行の「ひろしまの林業」及びホームページ上にて発表します。

■その他

特選・入選作品は、令和4年度「ひろしまの林業」の表紙に使用します。その他の作品も、県民の緑化意識の啓発、高揚を図るため、林業、環境緑化関係の広報資料として使用します。

応募作品の著作権は、広島県林業改良普及協会に帰属するため、応募作品は返却されません。

特選・入選作品は、ネガ又はデータを提出していただきます。

主催／（公社）広島県みどり推進機構・（一社）広島県森林協会・広島県森林組合連合会・広島県林業改良普及協会

イベント掲示板（10月～12月）

行 事 名	実 施 日	料 金	申込（期限）	内 容
広島県緑化センター	TEL 082-899-2811	広島市東区福田町	http://ryokka-c.jp/	
秋のきのこ教室	10月3日（日）	無 料	自由参加	午前中は園内で自由にキノコの採集し、午後から学習室に持ち寄り鑑定 ※採集用のカゴ持参
10月の自然探勝	10月14日（木）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、植物の観察 ※ルーペ持参
シダの学習会	10月14日（木）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、シダ植物の観察 ※ルーペ持参
どんぐり教室	10月17日（日）	無 料	要予約先着15名	どんぐりのお話を聞き、どんぐりを使った遊びを体験
秋のバードウォッチング	10月23日（土）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、野鳥の観察 ※双眼鏡持参 雨天中止
つつろふじでカゴ作り	10月24日（日）	材料費1500円	要予約先着15名	室内にて、作り方を学びながら実践
こども写生大会	10月30日（土）	無 料	自由参加	午前中は屋外に出て自由に絵を描き、午後から公開審査 ※画材持参（画用紙以外）小学生以下対象
松の手入れ（秋）	11月2日（火）	無 料	要予約先着15名	室内で基本講習後、屋外に出て実技指導 ※鋏・手鋸持参 雨天中止
第25回みどりの集い	11月3日（水・祝）	一部有料	自由参加	木工教室、寄せ植え教室、草花販売etc…家族で楽しめる催しが盛りだくさん
ネイチャーゲーム	11月3日（水・祝）	無 料	自由参加	自然の中で遊ぼう
自由工作塾	11月3日（水・祝）・7日（日）	材料費1作品100円	自由参加	木の実や木の枝を使い、自由に作品作り 雨天中止
たね団子を作ろう	11月3日（水・祝）	材料費200円	自由参加	花の種を練り込んだ土でお団子作り 雨天中止
秋の写真教室	11月11日（木）	無 料	要予約先着15名	散策路を歩きながら、植物の撮影を学びます ※カメラ持参
11月の自然探勝	11月12日（金）	無 料	自由参加	散策路を歩きながら、植物の観察
整枝・剪定講座	11月23日（火・祝）	無 料	要予約先着20名	室内で基本講習後、屋外に出て実技指導 ※鋏・手鋸持参 見学不可
クリスマスリース作り	12月5日（日）	材料費800円	要予約先着30名	リースの作り方の講習後、実践（直径40cm以下）
第5回「四季の移ろい」写真コンテスト公開審査	12月10日（金）	無 料	自由参加	室内にて、公開審査と全作品の講評を行う
粘土でサンタさんを作ろう	12月12日（日）	材料費1000円	要予約先着25名	粘土のサンタさん作りに挑戦 小学生以上対象
常緑広葉樹の見分け方	12月16日（木）	無 料	自由参加	室内にて枝や葉っぱを使い、特徴や見分け方を学ぶ ※ルーペ持参
立石山トレッキング	12月17日（金）	無 料	要予約先着15名	距離約2Kmlに挑戦 ※雨具持参 雨天中止
県立もみのき森林公園	TEL 0829-77-2011	廿日市市吉和	http://www.mominoki.or.jp/	
森のフェスティバル	10月3日（日）	一部有料	一部要予約	森のボランティア、親子でピザ作り、ロケット教室、森のネイチャーゲーム、森のクラフト教室、自然観察等
広島県立中央森林公園	TEL 0848-86-9101	三原市本郷町	http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/	
三景園もみじまつり	11月5日（金）～23日（火・祝）	一部有料	自由参加	期間中の土日はライトアップあり。
絵画コンクール	11月6日（土）、11月13日（土）、11月20日（土）	無 料	自由参加	三景園の秋を描こう
アジサイリース作り講座	11月27日（土）	有 料	要予約	三景園のアジサイを使って
正月飾り作り講座	12月25日（土）	有 料	要予約	園内の松や梅を使って正月花を生けよう

※新型コロナウイルス感染防止のため、イベント、研修会等を中止や延期する場合がありますので、ホームページやSNS等で最新の情報をご確認ください。

緑の少年団活動状況

常石みどりの少年団 【福山市】

常石みどりの少年団は、平成5年に設立され、常石小学校の全児童が加入し、現在、団員数は100人です。少年団は、瀬戸内海に面する風光明媚な福山市沼隈町で、コロナ禍の制限のある中、昨年度は、次のような活動を行いました。

Live with the earth

令和2年度、

高学年は、休耕地を「常石パーク」と名付け、子どもたちは、雑草を刈り取ることから始め、地域の方々の力を借りてイモ畑を作っ

具体的には、休耕地を「常石パーク」と名付け、子どもたちは、雑草を刈り取ることから始め、地域の方々の力を借りてイモ畑を作っ



たり、竹や廃材を利用して、小屋や遊び場を作ったり、射的で遊んだりと自然の中で様々な活動を行いました。

なお、今年

は、インスタ映えるヒマワリ栽培にも取り組み、夏には満開の花を咲かせることができました。



自然と仲良し

低学年は、校内園を活用して野菜作りに取り組みました。自分達で育ててみたい野菜を決め、育て方を調べて



栽培しました。最初は、思うがままに畑を耕し、種を植えるなどしていましたが、うまく発芽せず、失敗に終わってしまう場面もありました。そこで地域に出かけ、うまく育っている畑と自分達の畑を比べて考えたり、地域の方に直接教えてもらったりして改善していきました。

花いっぱい

年間を通じた活動として、栽培委員会を中心に、登校時や大休憩を利用して花壇に花を栽培するとともに



に、プランターや鉢にパンジーやマリゴールド等を育てました。育てたパンジーは、今年も卒業式で飾り、6年生にプレゼントしました。

アサギマダラの飛来地を！プロジェクト

休耕地「常石パーク」の今後の方向性を探る中で、数千キロも旅する蝶「アサギマダラ」の飛来地を造る活動しているボランティアグループ「巻き割りたー」と出会いました。その方々をゲストティーチャーとして招き、「アサギマダラ」について詳しく教えていただきました。そして「常石パーク」を活用して「アサギマダラ」が好む「フジバカマ」を植え、「アサギマダラ」の飛来地を目指す取り組みを行うことになりました。

昨年は、プランターに「フジバカマ」を植えることから始め、今年、「常石パーク」に植え替えました。



令和3年度

広島県緑化ポスター原画コンクール

応募多数の中から 入選作品が決定しました！

次代を担う子供達が、森林の持つ役割、緑を守り育てることの意義・必要性を学び、考えるきっかけとなるよう、広島県緑化ポスター原画コンクールを昭和28年から実施しています。

本年度も、公益社団法人広島県みどり推進機構が主催、広島県、広島県教育委員会の共催により開催しました。県内119校から2278人の参加者があり、9月14日に審査会を開催し、次のとおり入賞者が決定しました。

(順不同、敬称略)

◎特選 (広島県知事賞)

◆小学校の部

金石 千和 (広島市立伴小学校2年)



◆中学校の部

栗山 花 (広島市立城山北中学校2年)



◆高等学校の部

佐藤 愛恵 (福山市立福山高等学校1年)



◆特別支援学校の部

大形 春樹 (広島県立廿日市特別支援学校高等部1年)



◎入選 (広島県教育委員会賞)

◆小学校の部

- 深山 葵子 (広島市立口田東小学校1年)
- 梶原 旭 (福山市立西小学校2年)
- 田中 葵 (広島市立牛田新町小学校3年)
- 松田 若奈 (広島市立竹屋小学校4年)
- 杉原 沙和 (広島市立比治山小学校5年)
- 柳田 采香 (府中町立府中北小学校6年)
- ◆中学校の部
- 木坂 心水 (安芸高田市立吉田中学校1年)
- 森原佳乃子 (福山市立千年中学校2年)
- 吉田 麻紗 (近畿大学附属広島中学校東広島校3年)
- ◆高等学校の部
- 木本 美帆 (広島県立廿日市高等学校2年)
- ◆特別支援学校の部
- 安田明日翔 (広島県立治政特別支援学校高等部2年)

◎佳作 (公益社団法人広島県みどり推進機構理事長賞)

◆小学校の部

- 船山 紗良 (府中市立国府小学校1年)
- 伊藤香野子 (広島市立矢野西小学校1年)
- 田中 葵 (広島市立緑井小学校1年)
- 武田 樹 (広島市立東野小学校2年)
- 甲斐 百佳 (広島市立観音小学校2年)
- 中重 旺祐 (竹原市立大乗小学校3年)
- 広瀬 貴汰 (三原市立西小学校3年)
- 竹野祐一郎 (広島市立安小学校3年)
- 武田 杏心 (広島市立牛田新町小学校4年)
- 持西 美佑 (広島市立本川小学校4年)
- 西川 未歩 (広島市立伴南小学校4年)
- 神崎 玲香 (広島市立東野小学校5年)
- 福本 希実 (尾道市立山波小学校5年)
- 播磨 青依 (広島市立東野小学校5年)
- 三宮 華保 (東広島市立西小学校6年)
- 松田 大和 (広島市立竹屋小学校6年)
- 門脇 遼幸 (福山市立伊勢丘小学校6年)

◆中学校の部

- 望月 心結 (広島市立庚午中学校1年)
- 鳥居莉央子 (東広島市立高美が丘中学校1年)
- 國川 結絆 (海田町立海田西中学校1年)
- 宋 佩彦 (福山市立鷹取中学校2年)
- 片山 実結 (福山市立鷹取中学校2年)
- 佐竹 南穂 (如水館中学校3年)
- 長谷川 楓 (広島市立庚午中学校3年)
- 佐々木里菜 (広島県立三次中学校3年)
- ◆高等学校の部
- 炸磨 美咲 (広島県立福山誠之館高等学校2年)
- 岩崎 涼乃 (広島県立忠海高等学校2年)
- ◆特別支援学校の部
- 高松 蒼司 (広島県立福山北特別支援学校高等部3年)
- 矢崎 友唯 (広島県立治政特別支援学校高等部2年)

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ https://www.green-hiroshima.or.jp

●●● 支 部 事 務 局 ●●●

広島市	広島市役所農林整備課	082-504-2752	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
広島市	呉市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
広島市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府中町	府中町役場環境課	082-286-3244
広島市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海田町	海田町役場都市整備課	082-823-9634
広島市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課	082-820-5638
広島市	福山市役所農林水産課	084-928-1186	坂町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
広島市	府中市役所農林課	0847-43-7132	安芸太田町	安芸太田町役場産業観光課	0826-28-1973
広島市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課	050-5812-1657
広島市	庄原市役所林業振興課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
広島市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
広島市	東広島市役所農林水産課	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
広島市	廿日市役所農林水産課	0829-30-9148			

ひろしまの緑 90号 (令和3年10月1日発行) 発行 公益社団法人広島県みどり推進機構